

調査日：令和4年1月12日(水)～26日(水)

回収率：100.0%

回答：4・十分達成している
2・やや不十分である

3・概ね達成している
1・不十分である

1 年次に応じた適切な指導援助体制を確立する。

	4・3	2・1	平均
今年度	84.2%	15.8%	2.9
昨年度	61.1%	38.9%	2.8

職員の情報交換や連携を密にするとともに、LHR等を活用してキャリア教育の充実を図り、個に応じた進路指導を推進する必要がある。

2 生徒の個性を生かせる資料の整理や活用がなされている。

	4・3	2・1	平均
今年度	78.9%	21.1%	2.8
昨年度	72.2%	27.8%	2.9

教育相談や家庭訪問の際の記録等はもちろんのこと、細かな情報も確実に次年度に引き継げるような資料を準備しておく必要がある。

3 生徒の希望に即した的確な進路指導を提供する。

	4・3	2・1	平均
今年度	78.9%	21.1%	2.8
昨年度	72.2%	27.8%	2.9

進路部、卒年次を中心としながら、生徒個々の進路希望や実態を正確に把握し、それを全職員で共有しながら進路指導をサポートしていく必要がある。

4 生徒の進路意識の啓発を促し、基礎学力の定着に努める。

	4・3	2・1	平均
今年度	84.2%	15.8%	2.8
昨年度	66.7%	33.3%	2.8

将来を見据えた進路情報を提供するとともに就きたい職業を明確にさせ、授業で基礎学力の定着を図るとともに学習習慣の確立を図る必要がある。

5 生徒の心身の健康状態について把握し、適切に指導している。

	4・3	2・1	平均
今年度	100.0%	0.0%	3.2
昨年度	100.0%	0.0%	3.3

学校医等の助言も得ながら、今後とも保健部を中心として全職員で生徒の心身の健康状態の把握と指導にあたっていく。

6 給食は円滑に実施されている。

	4・3	2・1	平均
今年度	89.5%	10.5%	3.1
昨年度	94.4%	5.6%	3.3

食の安全管理や栄養バランスのとれた食事の提供はできている。今後は喫食者を増やす手立てを講じたい。

7 生活環境や衛生管理が整備されている。

	4・3	2・1	平均
今年度	89.5%	10.5%	3.0
昨年度	100.0%	0.0%	3.3

定期的な保健だよりの発行や教育相談の実施等保健指導の充実が評価につながっている。

8 校舎内外施設の点検を定期的に行い、適切な安全管理を行っている。

	4・3	2・1	平均
今年度	94.7%	5.3%	3.1
昨年度	100.0%	0.0%	3.6

生徒が安心・安全に学校生活を遅れるよう、校舎内外施設の点検をより一層慎重に実施していきたい。